令和３年度

主要事業決算説明書

令　和　４　年　９　月

早　　島　　町

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	公聴広報の推進	
事　業　名　称	町民アンケート調査事業		
目 的 及 び 概 要	広く町民の声を町政に生かすために実施した早島町町民意識アンケートを基に、町政に対する満足度やまちづくりの方向性等について集計及び分析を行った。 町内に居住する18歳以上の町民2,000人（無作為）に送付、回収数785人（回収率39.3%） 委託料　1,837千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,870	0	0	0	0	1,870
当初	0	0	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	1,870	0	0	0	0	1,870
決算額	1,837	0	0	0	0	1,837

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	第5次早島町総合計画及び次期早島町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業		
目 的 及 び 概 要	第５次早島町総合計画及び第２期早島町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。 ・委託料　　5,445千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,500	0	0	0	0	5,500
当初	0	0	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	5,500	0	0	0	0	5,500
決算額	5,445	0	0	0	0	5,445

（単位：千円）

款		総務費		主　管　課	総務課	
総合計画（施策体系）		町民とともにつくる開かれたまち		健全な財政運営の推進		
事　業　名　称		庁舎等駐車場整備事業				
目 的 及 び 概 要		庁舎、町民総合会館利用者等の駐車スペース確保のため、庁舎敷地に隣接する町有地に駐車場を整備した。 ・工事請負費　　26,202千円 ※前潟355-2ほか2,856.06㎡				
最終予算額		財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	29,000	14,150	0	0	0	14,850
当初	30,000	0	0	0	0	30,000
補正	△ 1,000	14,150	0	0	0	△ 15,150
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	26,202	21,940	0	0	0	4,262

（単位：千円）

款		総務費		主　管　課	総務課	
総合計画（施策体系）		町民とともにつくる開かれたまち		健全な財政運営の推進		
事　業　名　称		町有地擁壁維持補修事業				
目 的 及 び 概 要		県道倉敷妹尾線に接する下野地内町有地の擁壁について、経年劣化によるひび割れの発生、耐震性の低下から維持補修を行うもの。 隣接する本州四国連絡高速道路の耐震補強改修工事にあわせて実施することとしていたが、当該耐震補強工事の遅れから、令和４年度に繰り越した。 令和４年度への繰越額 ・工事請負費　　12,000千円				
最終予算額		財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	0	0	0	0	0	0
当初	11,000	0	0	0	0	11,000
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 11,000	0	0	0	0	△ 11,000
決算額	0	0	0	0	0	0

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	住民自治の強化	
事　業　名　称	自治活動推進事業		
目 的 及 び 概 要	自治会等が行う事業を支援し、住民自治の促進や地域コミュニティの醸成を図り、住民と行政との協働のまちづくりを推進した。 ・負担金補助及び交付金　8,912千円 自治会等活動推進交付金　8,048千円 地域集会所設置費補助金　609千円 （申請12件、9自治会・町内会） コミュニティ活動推進事業補助金　55千円 （申請3件、3自治会・町内会） まちづくり推進事業補助金　200千円 （申請1件）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	10,252	0	0	0	8,128	2,124
当初	11,352	0	0	0	8,128	3,224
補正	△ 1,100	0	0	0	0	△ 1,100
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	8,912	0	0	0	8,483	429

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	人権擁護の推進	
事　業　名　称	はやしまウィズプラン中間見直し事業		
目 的 及 び 概 要	第3次早島町男女共同参画基本計画はやしまウィズプランは、平成29年度から令和8年度までの10年間の計画期間であり、中間年度である令和3年度に計画の中間見直しを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により、男女共同参画基本計画の中間見直しに必要な打合せや委員会等が年度内に開催できないため、令和４年度に繰越しとした。 令和４年度への繰越額 ・業務委託料　2,310千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	0	0	0	0	0	0
当初	2,310	0	0	0	0	2,310
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 2,310	0	0	0	0	△ 2,310
決算額	0	0	0	0	0	0

（単位：千円）

款		総務費		主　管　課	整備計画室	
総合計画（施策体系）		潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち		良好な定住環境の形成		
事　業　名　称		早島駅周辺拠点整備事業				
目 的 及 び 概 要		早島駅バリアフリー化及び同駅と一体となった地域拠点施設整備を行うための地質調査、基本設計等を行った。 委託料 ・基本設計　　22,306千円 ・地質調査及び測量調査　　12,144千円（R2→R3繰越分）				
最終予算額		財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	38,573	0	0	0	7,000	31,573
当初	23,173	0	0	0	0	23,173
補正	0	0	0	0	7,000	△ 7,000
繰越・流用	15,400	0	0	0	0	15,400
決算額	34,450	0	0	0	7,000	27,450

（単位：千円）

款		総務費		主　管　課	まちづくり企画課	
総合計画（施策体系）		町民とともにつくる開かれたまち		健全な財政運営の推進		
事　業　名　称		ふるさと納税制度推進事業				
目 的 及 び 概 要		ふるさと納税制度を活用し、町ゆかりの返礼品を通じた町への関心度・認知度向上を図るとともに、地域産業の活性化を図った。 ・需用費　　7,069千円 ・役務費　　351千円 ・委託料　　15千円 ・使用料及び賃借料　　501千円 ＜令和３年度寄附実績＞ ・寄附者数　956件（前年度568件,前年度比 168%） ・寄附金額　18,170千円（前年度8,995千円,前年度比 202%） ※令和元年6月の法施行以降、寄附金額は個人寄附のみ集計				
最終予算額		財　源　内　訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	8,463	0	0	0	0	8,463
当初	7,863	0	0	0	0	7,863
補正	600	0	0	0	0	600
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	7,936	0	0	0	0	7,936

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	交通安全対策の充実	
事　業　名　称	交通安全対策事業		
目 的 及 び 概 要	コロナ禍により交通安全テント村を中止する状況の中、交通安全意識の高揚に向けた取組として関係団体と連携した啓発活動を実施した。あわせて、安全な交通環境の確保のため、カーブミラー等の維持補修を行った。 ・需用費　655千円 ・役務費　235千円 ・備品購入費　261千円 ・負担金補助及び交付金　39千円 ・工事請負費　327千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,743	0	0	0	0	1,743
当初	1,743	0	0	0	0	1,743
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,517	0	0	0	0	1,517

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	情報環境の整備	
事　業　名　称	ＯＡ機器管理事業		
目 的 及 び 概 要	法改正に伴うシステム改修等の情報環境整備に係る臨時的な事業を行った。 今年度は、デジタル手続法対応のためのシステム設定、学校ネットワークのセキュリティクラウド経路変更、番号連携宛名サーバ更新、庁内ネットワーク仮想環境更新等を行った。 ・委託料 コンビニ交付システム工程試験実施業務　440千円 マイナンバー（国外転出者向け）対応　1,430千円 団体内統合宛名システム更新業務　2,750千円 ネットワーク強靭化システム更新　13,420千円 ・使用料及び賃借料 情報資産管理ソフトライセンス料　2,288千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	20,328	0	0	0	0	20,328
当初	21,670	0	0	0	0	21,670
補正	△ 1,342	0	0	0	0	△ 1,342
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	20,328	0	0	0	0	20,328

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	防犯対策の推進	
事　業　名　称	防犯対策事業		
目 的 及 び 概 要	犯罪等を未然に防止するため関係団体との連携を図るとともに、町内一円に設置した防犯カメラとＬＥＤ防犯灯の維持管理を実施した。 ・需用費　4,616千円　・委託料　313千円 ・使用料及び賃借料　4,867千円　・工事請負費　1,151千円 ・負担金補助及び交付金　78千円 　青色回転灯設置団体　78千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	11,734	0	290	0	0	11,444
当初	11,734	0	290	0	0	11,444
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	11,025	0	0	0	0	11,025

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	税務課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	コンビニ納付・スマホ決済導入事業		
目 的 及 び 概 要	納税する方の利便性向上を目的に町税（普通徴収の個人住民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税）をコンビニ又はキャッシュレス決済でも納付できるようにシステムの導入（既存システムの改修を含む。）を行い、令和3年10月1日から運用を開始した。 ・委託料　9,433千円（R2→R3繰越分）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	9,500	0	0	0	0	9,500
当初	0	0	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	9,500	0	0	0	0	9,500
決算額	9,433	0	0	0	0	9,433

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	マイナンバーカード普及促進事業		
目 的 及 び 概 要	マイナンバーカードの普及促進を図るため、タブレット端末によるオンラインや無料写真撮影によるカードの申請補助及びマイナポータル用端末でのマイキーID設定やマイナポイント手続き支援を行った。 申請時来庁方式による郵送でのカードの交付や、夜間窓口延長（月1回）に加え、日曜日の午前開庁（月1回）を実施し、カード交付の利便性向上を図った。また、マイナンバーカードの周知・普及に向けた広報を実施した。 ・報酬　1,599千円　・職員手当等　892千円 ・共済費　357千円　・需用費　270千円 ・役務費　206千円　・使用料及び賃借料　227千円 ・委託料　308千円　・備品購入費　1,345千円（券面プリンター） ＜マイナンバーカード交付率＞ 令和3年度末　5,577枚　43.8％		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,430	5,430	0	0	0	0
当初	3,714	3,714	0	0	0	0
補正	1,716	1,716	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,204	5,204	0	0	0	0

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	総務課
総合計画（施策体系）	町民とともにつくる開かれたまち	効率的な行政運営の推進	
事　業　名　称	衆議院選挙執行事業		
目 的 及 び 概 要	令和３年１０月２１日任期満了の衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投開票事務を執行した。 なお、当日有権者数10,205人、投票者数5,678人、投票率55.64％であった。 ・報酬　811千円　・職員手当等　1,896千円 ・旅費　4千円　・需用費　124千円 ・役務費　1,125千円　・委託料　340千円 ・使用料及び賃借料　19千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,487	0	4,487	0	0	0
当初	5,355	0	5,355	0	0	0
補正	△ 868	0	△ 868	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,319	0	4,319	0	0	0

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	人権擁護の推進	
事　業　名　称	人権問題啓発事業		
目 的 及 び 概 要	一人ひとりが身近なことから人権について考え、生活や活動の中で差別を無くし、明るい笑顔で暮らせる社会の実現を目指し、 倉敷人権擁護委員協議会への助成金の交付、町内イベント時における啓発資材の掲示及び配布を行った。 また、性の多様性への理解、偏見・差別防止に向け、広報紙掲載などの啓発を行った。 ・需用費　172千円 ・負担金補助及び交付金　152千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	408	0	148	0	0	260
当初	408	0	148	0	0	260
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	324	0	149	0	0	175

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	民生児童委員活動支援事業		
目 的 及 び 概 要	地域において社会福祉活動の推進者として活動される民生児童委員の活動の支援を行った。 ・民生児童委員活動促進費補助金　1,414千円 （民生児童委員　２２名、協議会開催実績８回）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,735	0	1,466	0	0	269
当初	1,735	0	1,466	0	0	269
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,414	0	1,276	0	0	138

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業		
目的及び概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり10万円を支給した。 ・臨時特別給付金　82,000千円 ・需用費　65千円 ・役務費　341千円 ・委託料　3,823千円 （支給決定：820世帯） 令和４年度への繰越額　40,435千円 ※一般財源決算額の37,922千円は精算により令和４年度収入見込		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	86,857	86,857	0	0	0	0
当初	0	0	0	0	0	0
補正	127,292	127,292	0	0	0	0
繰越・流用	△ 40,435	△ 40,435	0	0	0	0
決算額	86,229	48,307	0	0	0	37,922

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	早島町社会福祉協議会支援事業		
目的及び概要	早島町社会福祉協議会の福祉活動に要する経費の一部を助成するとともに、指定管理者として地域福祉センターの管理運営を委託した。 ・地域福祉センター運営委託料　5,680千円 （委託期間：令和２年４月１日～令和５年３月３１日） ・早島町社会福祉協議会交付金　23,338千円 （法人運営人件費４名分等）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	31,275	0	0	0	70	31,205
当初	31,275	0	0	0	70	31,205
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	29,018	0	0	0	70	28,948

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	早島町社会福祉協議会支援事業（設備修繕）		
目 的 及 び 概 要	早島町社会福祉協議会が指定管理者として管理運営を行っている地域福祉センターの空調設備修繕等に要する経費を助成した。 ・早島町社会福祉協議会交付金　1,299千円 （空調：コンプレッサー１台、冷媒漏れ１カ所 施設：トイレ修理等）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,300	0	0	0	0	1,300
当初	1,300	0	0	0	0	1,300
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,299	0	0	0	0	1,299

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	高齢者等住宅改造助成事業		
目 的 及 び 概 要	早島町高齢者在宅生活支援事業実施要綱に基づき、要支援者以上の高齢者等の居宅における日常生活を容易にし、介護者の負担も軽減するために行われた住宅改造に要した経費の２/３（上限333,000円）を助成した。 ・高齢者等住宅改造助成費　903千円 （４件助成）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,629	0	832	0	0	797
当初	1,665	0	832	0	0	833
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 36	0	0	0	0	△ 36
決算額	903	0	451	0	0	452

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	老人クラブ助成事業		
目 的 及 び 概 要	高齢者の生きがい対策として運営されている老人クラブの活動に対し、補助金を交付した。 単位クラブ補助金（会員割）　1,200円 単位クラブ補助金（均等割）　6,600円 ・老人クラブ補助金　1,869千円 内訳　老人クラブ連合会補助金　300千円 早島町老人クラブ補助金　1,569千円 （クラブ数：23クラブ、会員数：1,188人）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,946	0	822	0	0	1,124
当初	1,946	0	822	0	0	1,124
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,869	0	725	0	0	1,144

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	早島町シルバー人材センター助成事業		
目 的 及 び 概 要	高齢者に就業の機会を提供することにより、高齢者自身の生きがいや生活の充実を図るとともに、活力ある地域社会をつくりだすことを目的として設置運営されている早島町シルバー人材センターに対し助成を行った。 ・シルバー人材センター交付金　5,325千円 （会員数：125名）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,325	0	0	0	0	5,325
当初	5,325	0	0	0	0	5,325
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,325	0	0	0	0	5,325

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	在宅ねたきり高齢者等介護手当支給事業		
目 的 及 び 概 要	ねたきり高齢者及び認知症高齢者を介護する人に介護手当を支給することにより、在宅介護を支援し、在宅福祉の増進を図った。 ・在宅ねたきり高齢者等介護手当　　2,304千円 （対象者：6月支給29名、12月支給25名） ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　　1,000千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	3,072	0	0	0	3	3,069
当初	3,072	0	0	0	3	3,069
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	2,304	0	0	0	0	2,304

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	高齢者交通費助成事業		
目 的 及 び 概 要	地域の高齢者の外出や移動を支援し、日常生活の利便性の確保や社会参加などを促進するため、自治会が、地域の実情に応じて乗合タクシーを運行した際に、町がその料金の一部を助成した。 また、高齢者・障がい者・運転免許自主返納者・ 妊婦や、７０歳以上の町外移動者に対してチケットを交付し、タクシーを利用する場合に、その料金の一部を助成した。 ・需用費　　383千円 ・高齢者乗合タクシー委託料　　489千円 （月平均利用者数延べ86人利用） ・高齢者交通費助成費　　10,150千円 （チケット交付数：町内外移動用553人、町外移動用421人） ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　　5,000千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	11,022	0	0	0	0	11,022
当初	10,786	0	0	0	0	10,786
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	236	0	0	0	0	236
決算額	11,022	0	0	0	0	11,022

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	認知症診断助成及び認知症事故救済事業		
目的及び概要	もの忘れ相談プログラムを活用し、認知症の疑いがある方に対して、受診勧奨を行いその診断に要した費用（診断に係るものに限る）を助成して、医療機関の受診や支援に入るきっかけとした。 また、SOSネットワーク加入者に対して、民間の賠償責任保険を活用して、事故時に賠償責任が生じた際に支援が出来るよう保険に加入した。 ・役務費　70千円　（保険加入者：21名） ・負担金補助及び交付金　88千円　（診断助成対象者：19名）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	212	0	0	0	0	212
当初	212	0	0	0	0	212
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	158	0	0	0	0	158

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	コミュニティバス運行事業		
目的及び概要	高齢化による免許返納者の増加や核家族化により、マイカーを利用できない高齢者等が増加していることから、旅客運行事業者にコミュニティバスの運行を委託し、高齢者・交通弱者の移動支援により町内団地、町中心部、早島駅間のアクセスの確保を図った。令和3年度の利用者は、延50,479人であった。 また、フリー降車実施のため、利用者への案内やバス後続車への周知などの実施環境を整備した。 ・需用費　229千円 ・役務費　13千円 ・コミュニティバス運行委託料　28,518千円 ・早島駅乗入料　13千円 ・コミュニティバスリース料　3,864千円 ・車内アナウンス変更委託料　154千円 ・運行路線図修正　82千円 ［感染症対策］ ・早島町交通事業者感染症対策補助金　2,164千円 コミュニティバス運行実績詳細 ・運行日数　東：293日　西：293日　南：146日 ・利用者　東：19,077人　西：30,178人　南：1,224人 ・委託料　東：11,770千円　西：12,984千円　南：3,764千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	38,866	0	0	0	1,240	37,626
当初	34,766	0	0	0	1,240	33,526
補正	4,100	0	0	0	0	4,100
繰越・流用		0	0	0	0	0
決算額	35,037	0	0	0	1,240	33,797

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者医療費給付事業		
目 的 及 び 概 要	身体障害者手帳１・２級及び療育手帳Ａ判定所持者の重度の心身障がいの人が医療受診した場合、その医療費に対し給付を行った。 ・役務費　519千円 ・委託料　0千円 ・障がい者医療費　11,770千円 （給付件数）　月平均約250件 （支給決定者数） 身体障害者107名　知的障害者20名　身体知的合併障害者11名		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	15,225	0	6,863	0	0	8,362
当初	15,225	0	6,863	0	0	8,362
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	12,289	0	5,632	0	0	6,657

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者自立支援給付事業		
目 的 及 び 概 要	障がいのある人が地域で自立した生活を送るために、入所・通所サービス、更生医療費や補装具の給付及び障がい児（者）施設給付を行った。 ・障がい福祉サービス費　259,211千円 ・障がい児（者）施設給付費　139,669千円 ・自立支援医療費　12,380千円 ・補装具給付費　1,057千円 ・その他　5,339千円 （主な給付件数） 生活介護：455件　グループホーム：168件　就労関係：572件 居宅介護：288件　児童発達：1,081件 放課後等デイサービス：1,236件 （支給決定者数） 障害者：105人　障害児：176人		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	431,883	209,828	105,094	0	0	116,961
当初	423,205	209,828	105,094	0	0	108,283
補正	8,678	0	0	0	0	8,678
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	417,656	218,077	104,317	0	0	95,262

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	障がい者地域生活支援事業		
目 的 及 び 概 要	障がい者の方の日中における活動の場を確保し、家族の就労支援及び家族の一時的な負担軽減を目的とする支援事業及び屋外での移動が困難な障がい者が外出を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする移動支援などのサービスを行った。 ・日中一時支援事業委託料　6,539千円 ・移動支援事業委託料　1,161千円 ・障がい者相談支援事業委託料　325千円 ・コミュニケーション支援事業委託料　2千円 ・日常生活用具給付等事業費　4,135千円 ・成年後見制度利用支援事業　473千円 ・その他　1,205千円 （利用回数・時間） 日中一時：支給決定者数　46人　2,361回/延べ 移動支援：利用者　39人　3,035時間/延べ		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	16,243	3,808	1,904	0	0	10,531
当初	16,255	3,808	1,904	0	0	10,543
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 12	0	0	0	0	△ 12
決算額	13,840	3,842	1,921	0	0	8,077

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	障がい者の自立支援	
事　業　名　称	地域活動支援センター運営事業		
目 的 及 び 概 要	障がい者の自立促進と地域生活支援体制の充実強化を図る拠点施設である地域活動支援センターの運営・管理を行った。 ・報酬　417千円　・職員手当等　174千円 ・需用費　1,052千円　・役務費　160千円 ・委託料　9,575千円　・使用料及び賃借料　169千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	11,778	840	420	0	216	10,302
当初	11,766	840	420	0	216	10,290
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	12	0	0	0	0	12
決算額	11,547	1,296	648	0	53	9,550

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	保育所運営事業		
目 的 及 び 概 要	保護者の労働、病気などの理由で乳幼児を保護者から日々委託を受けて保育する運営を早島保育園、かんだ保育園及びわかみや保育園に委託した。 また、かんだ保育園内の子育て支援センターで、自由に親子が過ごせる環境として「あそびのひろば」を年間２６１回提供して子育て中の親子の相互交流や子育て相談等を実施した。 ・保育所委託料　408,096千円 ・民間保育所運営委託料　20,928千円 ・民間保育所副食費　6,851千円 ・延長特別保育事業補助金　4,380千円 ・障がい児保育対策事業補助金　14,668千円 ・一時保育促進事業補助金　8,349千円 ・地域子育て支援センター事業補助金　11,090千円 ・保育士処遇改善助成金　5,350千円 ・保育対策総合支援事業補助金　1,500千円 ・その他　527千円 （各園の保育人数等：4年3月） 早島保育園：191人　かんだ保育園：131人　わかみや保育園:115人 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　87,937千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	488,494	196,647	92,071	0	42,236	157,540
当初	507,200	209,377	97,396	0	40,986	159,441
補正	△ 18,706	△ 12,730	△ 5,325	0	1,250	△ 1,901
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	481,739	195,275	91,051	0	40,419	154,994

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	児童手当支給事業		
目的及び概要	次代の社会を担う子どもの成長及び発達を目的に０歳～中学卒業までの子どもを養育している人に手当を支給した。 ０歳～３歳未満　15,000円/月 ３歳～小学校終了前（第１、２子）　10,000円/月 ３歳～小学校終了前（第３子以降）　15,000円/月 中学生　10,000円/月 所得制限世帯（年収960万円以上）　5,000円/月 ・児童手当費　257,610千円 （対象人数：1,974人）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	260,400	182,000	39,200	0	0	39,200
当初	260,400	182,000	39,200	0	0	39,200
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	257,610	180,531	38,492	0	0	38,587

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	ひとり親家庭等医療費給付事業		
目的及び概要	早島町ひとり親家庭等医療費給付に関する条例に基づき、前年の所得税が非課税で、18歳未満又は高校卒業までの子どものいるひとり親などの家庭を対象に、子どもが医療を受けた場合にその費用の一部を助成した。 ・需用費　0千円 ・役務費　100千円 ・ひとり親家庭等医療費　3,507千円 （対象人数：126人） ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　1,000千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,525	0	2,259	0	0	2,266
当初	4,525	0	2,259	0	0	2,266
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	3,607	0	1,803	0	0	1,804

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	児童館運営事業		
目 的 及 び 概 要	０歳～18歳までの子どもとその保護者たちの交流の場を提供する児童館の運営、子育て中の母親を支援するサポートセンターの運営及び保護者が就労などにより放課後の家庭保育に欠ける小学校１年生～３年生までの子どもたちが安定した放課後を過ごせる留守家庭児童会の運営を行った。 ・報酬　27,566千円　・職員手当等　5,127千円 ・社会保険料　1,344千円　・需用費　6,269千円 ・役務費　595千円　・その他　5,086千円 （利用者数） 児童館：3,425人/延べ 留守家庭児童会：１年66人　２年57人　３年45人（最多月）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	52,845	7,098	7,996	0	13,852	23,899
当初	49,725	7,098	7,996	0	13,852	20,779
補正	3,120	0	0	0	0	3,120
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	45,987	7,592	7,374	0	12,538	18,483

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	子育て世帯生活支援特別給付金		
目 的 及 び 概 要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯を支援する取組の一つとして、住民税非課税世帯もしくは家計急変世帯に臨時・特別の一時金を支給した。 【支給額】令和３年３月３１日時点で１８歳未満の児童　１人あたり５万円（支給決定：130人） ・給付金　6,500千円　・職員手当等　69千円 ・需用費　223千円　・役務費　119千円 ・委託料　1,213千円 ※一般財源決算額の△9,476千円は精算により令和４年度返納		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	17,600	17,600	0	0	0	0
当初	0	0	0	0	0	0
補正	17,600	17,600	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	8,124	17,600	0	0	0	△ 9,476

（単位：千円）

款	民生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	子育て世帯への臨時特別給付金		
目 的 及 び 概 要	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、低所得者層に限定せずに中間所得層も含め、臨時特別的な給付措置として実施に臨時・特別の一時金を支給した。 【支給額】平成１５年４月２日から令和４年４月１日までに生まれた児童　１人あたり１０万円 ・給付金　245,400千円　・職員手当等　530千円 ・需用費　243千円　・役務費　598千円 ・委託料　2,410千円 （支給決定：2,454人） 令和４年度への繰越額　2,500千円 ※一般財源決算額の△8,704千円は精算により令和４年度返納		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	262,685	262,685	0	0	0	0
当初	0	0	0	0	0	0
補正	265,185	265,185	0	0	0	0
繰越・流用	△ 2,500	△ 2,500	0	0	0	0
決算額	249,181	257,885	0	0	0	△ 8,704

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	愛育・栄養委員会活動支援事業		
目的及び概要	保健衛生に関する地区組織の育成強化を図る愛育委員会と食生活改善思想の普及と実践につとめる栄養委員会の活動を支援した。 ・愛育委員会交付金　450千円 （委員数：42人　活動回数：38回） ・栄養委員会交付金　350千円 （委員数：28人　活動回数：26回）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	900	0	0	0	0	900
当初	900	0	0	0	0	900
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	800	0	0	0	0	800

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	健康増進事業		
目的及び概要	胃がん・大腸がん・乳がんなどのがん検診、肝炎ウイルス検診、生活習慣病予防などの健康教育、健康相談、健康づくり推進運動や、健診結果のマイナポータル利用のためにシステム改修などを行った。 また、マルチスライスCT、ヘリカルCTの肺がん検診助成も行った。 ・報酬　680千円 ・医師等報償費　13千円 ・需用費　1,232千円 ・役務費　777千円 ・委託料　14,908千円 （電算3,583千円　検診11,240千円　業務85千円） ・その他　1,155千円 （主な検診受診者数等） 胃がん　：414人　受診率 5.5% 大腸がん：830人　受診率11.1% 乳がん　：541人　受診率13.5% 肺がん　：847人　受診率11.3% 子宮がん：584人　受診率10.9%		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	19,825	2,164	1,180	0	27	16,454
当初	24,139	2,994	1,180	0	27	19,938
補正	△ 4,314	△ 830	0	0	0	△ 3,484
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	18,765	1,704	640	0	5	16,416

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	母子保健事業		
目 的 及 び 概 要	乳児･1.6歳･3歳児健診や妊婦一般健診などの健診事業や育児教室などの開催、育児支援･不妊治療費の支援･養育医療費の扶助･産後ケア事業を行った。 ・報酬　4,308千円　・職員手当等　684千円 ・共済費　662千円　・医師等報償費　11千円 ・需用費　503千円　・役務費　375千円 ・検診委託料　13,294千円　・不妊治療費補助金　1,676千円 ・不育治療費補助金　13千円　・養育医療費　1,441千円 ・その他　3,112千円 （集団健診受診者数等） 乳児：集団134人　受診率75.2%　医療機関134人　受診率87.9% 1.6歳児：142人　受診率96.5% 3歳児　：110人　受診率97.3% 妊婦健診：169人　受診率81.8% 産婦健診：112人　受診率91.6% 不妊治療補助：28人/延べ 不育治療補助：１人 産後ケア：30人/延べ（宿泊25人・デイ5人）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	29,905	4,360	1,070	0	0	24,475
当初	30,231	2,587	1,588	0	0	26,056
補正	△ 326	1,773	△ 518	0	0	△ 1,581
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	26,079	3,885	973	0	0	21,221

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	後期高齢者健康増進事業		
目 的 及 び 概 要	後期高齢者医療加入者の後期高齢者健診を行った。人間ドッグ等で後期高齢者健診等を受診した人には、補助金を支給した。 ・報酬　36千円 ・需用費　102千円 ・役務費　251千円 ・健診委託料　2,626千円 （受診者数：272人　受診率15.2%） ・負担金補助及び交付金　60千円 （人間ドック補助：5人）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,181	0	20	0	3,507	654
当初	4,181	0	20	0	3,507	654
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	3,075	0	18	0	2,396	661

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	感染症対策事業		
目 的 及 び 概 要	伝染の恐れのある疾病の発生、蔓延を防ぐために日本脳炎、麻しん・風しん、二種混合、BCG、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎などの予防接種を行った。高齢者に対しては、インフルエンザ、肺炎球菌予防接種の費用助成を行った。風しん追加的対策により、対象年度の男性に対し、風しん抗体検査を行った。また、妊婦の風しん感染予防の強化や先天性風疹症候群の発生を予防するために、妊娠を希望する女性とそのパートナーを対象に風しん予防接種の費用助成を行った。 ・予防接種委託料　44,574千円　・需用費　111千円 （予防接種　42,770千円　電算処理　1,804千円） ・抗体検査委託料　242千円　・役務費　566千円 ・その他　217千円 （主なワクチン接種件数等） 日本脳炎：410件 麻しん・風しん：289件 小児用肺炎球菌：495件 Ｂ型肝炎：345件 ＨＰＶ：104件 インフルエンザ：2,199件 高齢者肺炎球菌：117件 風しん抗体検査：44件（内13件接種） 風しん予防接種助成：9件 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　10,000千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	46,991	1,074	0	0	0	45,917
当初	54,127	1,355	0	0	0	52,772
補正	△ 7,136	△ 281	0	0	0	△ 6,855
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	45,710	858	0	0	0	44,852

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	新型コロナウイルスワクチン接種事業		
目的及び概要	新型コロナウイルス感染症にかかるワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、国の指示のもと、都道府県の協力により、町民への円滑な業務を実施するため、医療機関等との委託契約、接種費用の支払い、集団接種やコールセンターなど必要な体制を整備した。 ・報酬　635千円　・職員手当等　2,101千円 ・報償費　105千円　・旅費　18千円 ・需用費　1,570千円　・役務費　5,801千円 ・電算処理委託料　902千円　・廃棄物処理委託料　101千円 ・予防接種委託料　50,550千円　・業務委託料　86,946千円 ・ｺﾐｭﾆﾃｨバス運行委託料　366千円　・工事請負費　54千円 ・備品購入費　534千円　・償還金利子及び割引料　379千円 （接種済状況：R4/3/31） 集団接種会場利用：１回目1,161人　2回目1,146人　3回目365人 個別接種　：１回目8,929人　2回目8,896人　3回目7,603人 接種率　：１回目90.0%　2回目89.5%　3回目50.8% ※一般財源決算額の△13,840千円は精算により令和４年度返納		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	189,773	189,773	0	0	0	0
当初	86,253	86,253	0	0	0	0
補正	103,520	103,520	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	150,062	163,902	0	0	0	△ 13,840

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	ごみ減量化推進事業		
目的及び概要	家庭から出る生ごみの再利用のために購入する処理容器、自治会などが回収するリサイクル可能な空き缶や古紙・布・ペットボトル・ビン類等の資源ごみに対して補助金を交付し、ごみの減量を図った。 また、地域のごみ回収拠点となるゴミステーションの新設及び修繕に対して自治会に補助金を交付した。 ・生ごみ処理容器等補助金　65千円（10件） ・再資源化利用促進補助金　1,373千円（29自治会・町内会） ・環境衛生改善事業補助金　1,069千円（10件）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,697	0	0	0	2,453	244
当初	2,858	0	0	0	2,453	405
補正	△ 150	0	0	0	0	△ 150
繰越・流用	△ 11	0	0	0	0	△ 11
決算額	2,507	0	0	0	2,314	193

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	地球温暖化対策事業		
目的及び概要	家庭における二酸化炭素の削減を図り、地球温暖化防止を推進するためエネルギー利用の最適化、効率化に資する機器を導入する者に対する補助を行った。 2050年二酸化炭素脱炭素ゼロ実現のための再生エネルギーを最大限導入するための施策及び導入目標や事業者を対象としたCO2排出量削減のための施策の検討を行い、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に反映させた。 ・報酬　事業計画策定委員報酬　123千円 ・委託料　計画策定業務委託料　9,790千円 ・スマートエネルギー導入促進事業補助金 1,511千円（17件）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	11,462	0	442	0	9,951	1,069
当初	1,500	0	442	0	0	1,058
補正	9,951	0	0	0	9,951	0
繰越・流用	11	0	0	0	0	11
決算額	11,424	0	266	0	9,751	1,407

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	斎場施設整備事業		
目的及び概要	遺族や町民の方々に対し、安心して使用していただけるように、竣工から約３０年経過し老朽化している斎場の火葬炉及び共通煙道に使われている耐火煉瓦の全面積替工事、また、新型コロナウイルス感染症予防の換気対策として、整骨作業を安全に行うため冷却前室の横に扉を設置する工事を行った。 ・工事請負費　14,025千円 火葬炉内耐火煉瓦及び共通煙道の前面積替工事　11,550千円 冷却前室側面部改造工事　2,475千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	14,025	0	0	9,000	0	5,025
当初	12,100	0	0	9,000	0	3,100
補正	1,925	0	0	0	0	1,925
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	14,025	0	0	0	0	14,025

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	飼い主のいない猫繁殖防止対策事業		
目的及び概要	飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、地域の衛生的な生活環境の確保や動物愛護意識の高揚を目的に、町内で捕獲した飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の一部補助を行った。 ・役務費　23千円 ・使用料及び賃借料　20千円 ・負担金補助及び交付金　40千円（4件） ※事業資金：ふるさと納税ｶﾞﾊﾞﾒﾝﾄｸﾗｳﾄﾞﾌｧﾝﾃﾞｨﾝｸﾞを利用 寄附者数　65件 寄附額　1,056,053円 ※寄附額は複数年度に渡り同事業に充当		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	614	0	0	0	614	0
当初	589	0	0	0	589	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	25	0	0	0	25	0
決算額	83	0	0	0	83	0

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	小児医療費給付事業		
目的及び概要	早島町小児医療費給付に関する条例に基づき、０歳～中学校３年生までの子どもが医療を受けた場合にその費用を給付した。 ・役務費　2,158千円 ・需用費　12千円 ・小児医療費　76,533千円 ※一般財源のうち地方消費税交付金充当分　52,100千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	85,190	0	11,154	0	1,685	72,351
当初	75,290	0	10,082	0	1,685	63,523
補正	9,900	0	1,072	0	0	8,828
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	78,703	0	10,403	0	1,730	66,570

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	ごみ収集処理事業		
目的及び概要	町指定のごみ袋に入れて家庭から出されたごみの収集運搬を行い、事業所から出された可燃ごみと合わせて倉敷市に委託し焼却した。また、紙類・缶・びん類・ペットボトル等の再資源化物の収集運搬を行った。 ・委託料　126,551千円 廃棄物処理委託料　1,830千円 びん　182千円 小型家電　1,143千円 廃乾電池　505千円（臨時） 一般廃棄物収集運搬委託料　40,737千円 一般廃棄物焼却委託料　81,568千円 ペットボトル収集処理委託料　1,863千円 ごみ卸作業委託料　553千円 ・需用費（ごみ袋、シール作成代等）4,884千円 ・役務費（ごみ販売手数料）　2,163千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	137,693	0	0	0	38,109	99,584
当初	138,893	0	0	0	38,109	100,784
補正	△ 1,200	0	0	0	0	△ 1,200
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	133,598	0	0	0	38,385	95,213

（単位：千円）

款	衛生費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	環境保全・美化の推進	
事　業　名　称	埋立処分地等維持管理事業		
目的及び概要	搬入された燃えないごみを資源ごみと分別することで、埋立量の削減を図り、適正に埋立処理を行った。また、発生する汚水を浄化して放流する汚水処理施設の老朽化に対応した設備修繕工事を行った。 ・報酬　5,158千円　・職員手当等　1,075千円 ・共済費　751千円　・旅費　50千円 ・需用費(光熱水費等) 5,165千円　・役務費(水質検査等) 1,553千円 ・委託料　7,504千円 浄化槽維持管理委託料　46千円 ごみ、ﾋﾞﾝ分別委託料　3,548千円 汚水処理施設管理委託料 3,910千円 ・使用料及び賃借料　14千円 ・工事請負費　2,112千円 汚泥供給ポンプ2号更新工事　1,254千円 ｴｱﾘﾌﾄﾌﾞﾛｱ他修繕工事　858千円 ・負担金補助及び交付金　56千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	24,504	0	0	0	0	24,504
当初	24,134	0	0	0	0	24,134
補正	370	0	0	0	0	370
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	23,438	0	0	0	0	23,438

（単位：千円）

款	農林水産業費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	ため池ハザードマップ作成事業		
目 的 及 び 概 要	ため池下流地域の防災意識を高めるため、浸水被害想定区域や避難経路の確認ができるよう防災重点農業用ため池のハザードマップを作成し、減災対策を行った。 ・委託料（調査測量委託料）　1,518千円 ※ため池ハザードマップ作成業務（山川池・大谷池・柚木谷池）N=3池		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,518	0	1,358	0	0	160
当初	1,850	0	1,800	0	0	50
補正	△ 442	0	△ 442	0	0	0
繰越・流用	110	0	0	0	0	110
決算額	1,518	0	1,518	0	0	0

（単位：千円）

款	農林水産業費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	弁才天排水機場整備事業		
目 的 及 び 概 要	弁才天排水機場は設置から３０年以上が経過していることから、長寿命化を図るため計画的に改修を行うこととしており、令和３年度から県事業として事業着手し、その費用の一部を負担することとしている。 令和３年度においては、委託に係る費用の一部を負担した。 ・負担金補助及び交付金（岡山県農林事業負担金）　15,094千円 ※内水排除事業弁才天地区機能保全対策工事業務委託		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	15,095	0	0	13,500	0	1,595
当初	13,004	0	0	12,800	0	204
補正	2,091	0	0	700	0	1,391
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	15,094	0	0	13,000	0	2,094

（単位：千円）

款	農林水産業費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	農業用施設保全事業		
目 的 及 び 概 要	町内水路等の適正な維持管理を行うため浚渫等を実施することにより、水路断面を確保し、農地の保全や浸水被害の軽減を図った。また、消失している箇所の公共基準点の再設置を行った。 ・委託料（調査測量委託料、清掃管理委託料）　29,381千円 ※公共基準点設置測量業務　2,112千円 山川池水草除去業務　A=7,710m2　3,531千円 畑岡地内水路浚渫業務　V=　296m3　3,938千円 床田池清掃業務　V=　533m3　19,800千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	34,405	0	0	6,600	0	27,805
当初	42,100	0	0	9,400	0	32,700
補正	△ 7,130	0	0	△ 2,800	0	△ 4,330
繰越・流用	△ 565	0	0	0	0	△ 565
決算額	29,381	0	0	3,900	0	25,481

（単位：千円）

款	農林水産業費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	営農環境の維持	
事　業　名　称	農業用施設整備事業		
目 的 及 び 概 要	農業基盤の整備や浸水被害対策として下前潟地内主要水路の改修及び改修に伴う工損調査や事業損失補償を行った。また、無津地区の水路整備と金才池の護岸整備を行った。 汐入川排水機場の改修に向け既設ポンプ施設の能力検証を行った。 ・委託料（調査測量委託料）　11,942千円 ※R2下前潟水路改修に伴う工損事後調査業務　2,475千円 R3下前潟水路改修に伴う工損事前調査業務　1,041千円 汐入川排水機場能力検証業務　8,426千円 ・工事請負費　20,056千円 ※下前潟地内水路改修付帯工事（農地復旧）　242千円 金才池護岸修繕工事　L=24.0m　7,370千円 無津地内水路改修工事　L=43.9m　4,444千円 下前潟地内水路改修工事（前金）　L=47.4m　8,000千円 ・補償補填及び賠償金　226千円 ※下前潟地内水路改修工事（事業損失）　N=3件 令和４年度への繰越額 ・工事請負費　22,400千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	33,016	0	0	15,000	0	18,016
当初	48,900	0	0	37,300	0	11,600
補正	6,516	0	0	0	0	6,516
繰越・流用	△ 22,400	0	0	△ 22,300	0	△ 100
決算額	32,224	0	0	15,000	0	17,224

（単位：千円）

款	商工費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	商業・観光の活性化	
事　業　名　称	地場産業等振興事業		
目的及び概要	中小企業者の経営改善・発達や、地場産業の振興と活性化を図るために事業を実施する商工会への支援を行った。町内中小企業者には、経営の安定と設備の近代化等を図るため、必要となる資金融資における利子及び保証料の補助を行った。 また、花ござまつりは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止としたが、特産のい草・花ござを町内外へ広くPRするための写真や動画の撮影会を実施したため、当該事業分の交付金を交付し、地場産業の活性化を図った。 ・負担金補助及び交付金 つくぼ商工会、商工団体等補助金　4,637千円 中小企業小口融資保証料等補助金　2千円 （新規融資なし、既存融資1件） 花ござまつり交付金　194千円 （7月中止、3月花ござまつりPR写真撮影会実施） 中小企業応援事業補助金　1,192千円 （起業支援2件、販路開拓支援2件） 岡山県総合流通センター運営協議会負担金　100千円 岡山県企業立地協議会負担金　8千円 ・使用料及び賃借料 駐車場使用料　1千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	7,262	0	0	0	839	6,423
当初	8,648	0	0	0	1,629	7,019
補正	△ 1,386	0	0	0	△ 790	△ 596
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	6,134	0	0	0	839	5,295

（単位：千円）

款	商工費	主　管　課	整備計画室
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	商業・観光の活性化	
事　業　名　称	歩いて暮らせる魅力あるまちづくり事業		
目的及び概要	観光による来町者の増加と町全体の経済活動の活性化を目指し、「早島町が歩いて暮らせる魅力あるまちである」とＰＲするための事業を実施した。 ・ＰＲ・シネマ・コンサート事業 委託料　9,998千円 ※総観客数　シネマ578人　コンサート520人 ・まち歩きと暮らしと住まいの情報発信事業 委託料　9,600千円 ※地元情報誌を年２回刊行 各10,000部 ・歩いて暮らせる魅力あるまちづくり事業の紹介・周知 役務費　180千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	19,780	9,800	0	0	0	9,980
当初	19,780	9,800	0	0	0	9,980
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	19,778	9,799	0	0	0	9,979

（単位：千円）

款	商工費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	商業・観光の活性化	
事　業　名　称	中小企業者等事業継続支援金交付事業		
目 的 及 び 概 要	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら事業継続に取り組む町内事業者に対し、感染症防止対策の取組を支援することを目的として、早島町感染症対策実施事業者補助金を交付した。また、町内の消費喚起と非接触・非対面に適したキャッシュレス決済の普及による新型コロナウイルス感染症対策を講じることを目的とし、交通系ICカードICOCAを平成17年4月1日以前に生まれた町民に配布した。 ・需用費 ICOCA購入費　31,950千円 印刷製本費（ICOCAチラシ・台紙・封筒）　451千円 その他事務用品　8千円 ・役務費 ICOCA郵送料　2,443千円 その他郵送料　18千円 ・負担金補助及び交付金 早島町感染症対策実施事業者補助金　5,089千円（74件） 早島町感染症対策実施事業者補助金（第2弾）　9,445千円（111件）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	52,887	52,887	0	0	0	0
当初	0	0	0	0	0	0
補正	52,887	52,887	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	49,404	48,872	0	0	0	532

（単位：千円）

款	商工費	主　管　課	まちづくり企画課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	商業・観光の活性化	
事　業　名　称	観光センター運営事業		
目 的 及 び 概 要	指定管理者による施設の管理運営を行った。協定に基づき、本町が負担すべき修繕料及びＡＥＤ借料を負担し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、臨時休館措置を講じたことによる補償金を支払った。 また、早島町観光センターにパーゴラを設置することで、半屋外的空間を整備し、コロナ禍における３密回避の手段とするとともに、季節に応じた新しい居場所を提供することで施設の更なる魅力向上を図った。 ・需用費 修繕料（エアコン修繕）　213千円 ・委託料 指定管理料　4,000千円 ・使用料及び賃借料 ＡＥＤ借料　92千円 ・工事請負費 早島町観光センターパーゴラ設置工事　2,517千円 ・保証補填及び賠償金 臨時休館措置による補償金　301千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	7,207	0	0	0	0	7,207
当初	5,395	0	0	0	0	5,395
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	1,812	0	0	0	0	1,812
決算額	7,123	0	0	0	0	7,123

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	木造住宅耐震改修等助成事業		
目 的 及 び 概 要	早島町建築物耐震診断事業費補助金要綱及び早島町木造住宅耐震改修事業費補助金交付要綱に基づき安全で災害に強いまちづくりの実現のため、昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅の耐震診断に要した経費の一部に対し、補助を行った。また、その診断結果により住宅の改修を行ったため、その経費の23%（上限46万円）を補助した。 【補助の内容】 簡易診断　42,000円のうち40,000円 耐震診断　70,000円のうち60,000円 補強計画　70,000円のうち60,000円を補助 ・負担金補助及び交付金　580千円 ※木造住宅耐震改修事業補助金　N=1件　460千円 建築物耐震診断事業補助金　N=2件　120千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	580	290	145	0	0	145
当初	1,960	980	490	0	0	490
補正	△ 1,380	△ 690	△ 345	0	0	△ 345
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	580	290	145	0	0	145

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	特定空家除却費用助成事業		
目 的 及 び 概 要	住環境の保全と災害に強いまちづくりのため空家等の対策を行う。 早島町空家等の適正管理に関する条例（平成２９年制定）に基づき特定空家等の除却に対し上限を50万円としてその費用の２分の１を補助するものであるが、当該年度においては申請がなかった。 ・負担金補助及び交付金（その他補助金）　0千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	0	0	0	0	0	0
当初	500	250	125	0	0	125
補正	△ 500	△ 250	△ 125	0	0	△ 125
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0	0

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	空家等実態調査事業		
目 的 及 び 概 要	平成２８年度に行った前回の調査から５年経過しており、現在の空家等の実態を適切に把握することを目的に実態調査を行った。 ・委託料（計画策定委託料）　2,728千円 ※早島町空家等実態調査業務		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,728	1,364	0	0	0	1,364
当初	2,900	1,450	0	0	0	1,450
補正	△ 172	△ 86	0	0	0	△ 86
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	2,728	1,364	0	0	0	1,364

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	県道等建設改良事業		
目 的 及 び 概 要	町内において実施される県事業に対し、岡山県建設事業市町村負担金徴収条例に基づき費用の一部を負担している。 令和３年度は、早島大砂線(県道早島松島線)整備事業に対して、その費用の一部を負担した。 ・負担金補助及び交付金（岡山県建設事業費市町村負担金）22,247千円 ※都市計画道路　早島大砂線事業負担金　17,164千円 早島大砂線町道付替工事に係る負担金　5,083千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	22,366	0	0	20,600	0	1,766
当初	29,204	0	0	26,200	0	3,004
補正	△ 6,838	0	0	△ 5,600	0	△ 1,238
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	22,247	0	0	19,900	0	2,347

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	道路施設点検及び維持修繕事業		
目 的 及 び 概 要	道路法の改正により義務づけされた道路施設の点検業務を5箇年で行っている。令和３年度は、橋梁点検（15m以下）24橋、（15m以上）1橋、溝橋（カルバート）点検16橋の点検を実施した。 また、地元土木委員の要望を受けて道路維持補修工事を行った。 ・委託料（調査測量委託料）　6,347千円 ※道路橋梁点検業務 ・工事請負費（維持補修事業費）　64,142千円 ※側溝修繕工事　L= 71.5m　12,540千円 舗装修繕工事　A=4,292m　36,114千円 交通安全施設修繕工事　防護柵、区画線ほか　15,488千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	71,550	3,435	0	0	0	68,115
当初	58,100	4,455	0	0	0	53,645
補正	13,450	△ 1,020	0	0	0	14,470
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	70,489	3,435	0	0	1,124	65,930

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	道路新設改良事業		
目的及び概要	児童の通学路において危険箇所の点検を行い、対策が必要と判断された道路の改良工事や歩行空間の整備工事を行うとともに、道路幅員が狭い区間等において、安全・安心の向上と車両交通の円滑化による道路環境の向上を目指し拡幅改良工事を行った。また工事に関連して、設計委託・用地買収・用地補償等の業務を実施した。 ・役務費（手数料）　1,185千円 ※土地鑑定手数料（1筆）　278千円 測量登記手数料（分筆・表示保存・地図訂正等）　907千円 ・委託料（設計委託料）　7,095千円 ※町道244号線道路詳細設計業務　6,798千円 町道233号線道路修正設計業務　297千円 ・使用料及び賃借料（土地借料）　371千円 ※町道１号線道路改良工事（函渠工）の施工に伴う土地借料 ・工事請負費（工作物整備事業費）　149,151千円 （R2→R3繰越分 40,600千円） ※防災・安全交付金事業　町道189号線　L= 47.1m　4,950千円 狭あい道路整備事業〈前払金〉　町道233号線　L= 29.0m　2,100千円 狭あい道路整備事業　町道189号線　L= 19.5m　2,156千円 狭あい道路整備事業　町道213号線　L= 24.8m　2,959千円 道路改築事業　町道1号線（函渠工）〈R2→R3〉　N=1式　25,266千円 道路改築事業　町道1号線　L= 47.1m　25,113千円 〈R2→R3繰越　15,334千円〉 道路改築事業　町道1号線　L=185.7m　25,234千円 町道3号線舗装改良工事　L=210.0m　31,614千円 町道3号線道路護岸改修工事〈前払金〉　L= 43.3m　11,400千円 町道13号線舗装改良工事　L=248.8m　18,359千円 ・公有財産購入費（土地購入費）　8,180千円 ※町道189号線　塩地地内　交通安全　2,634千円 町道189号線　塩地地内　狭あい　2,518千円 町道233号線　長津地内　3,028千円 ・補償補填及び賠償金　1,791千円 ※狭あい道路整備事業　町道189号線　塩地地内　369千円 狭あい道路整備事業　町道233号線　長津地内　1,010千円 道路改築事業　町道189号線町　塩地地内　412千円 令和４年度への繰越額 ・委託料　15,400千円 ・工事請負費　36,600千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	172,338	20,453	0	142,600	0	9,285
当初	189,020	52,100	0	125,900	0	11,020
補正	△ 5,282	△ 19,897	0	19,500	0	△ 4,885
繰越・流用	△ 11,400	△ 11,750	0	△ 2,800	0	3,150
決算額	167,773	20,453	0	133,400	0	13,920

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	適正な土地利用の展開	
事　業　名　称	駅前バイパス線都市計画変更図書作成事業		
目的及び概要	国道２号の渋滞対策として事業化に向けた国道２号の都市計画決定の変更に併せて、都市計画道路駅前バイパス線の計画決定変更を行うための都市計画審議会資料作成を行った。 ・委託料（計画策定委託料）　374千円 ※（都）駅前バイパス線都市計画変更補助業務		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	374	0	0	0	0	374
当初	3,000	0	0	0	0	3,000
補正	△ 2,626	0	0	0	0	△ 2,626
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	374	0	0	0	0	374

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	公園・広場の充実	
事　業　名　称	都市公園等管理運営事業		
目的及び概要	早島公園などの都市公園においては、管理を地域住民と協働で行うことで地域に愛され親しまれる憩いの空間づくりに努め、また、既存公園における施設環境の向上を図り個性ある身近な公園整備を行っていく。 令和３年度は、地域再生計画に基づき、ふれあいの森公園キャンプ場整備工事を実施した。また、ふれあいの森公園については指定管理者を導入し、民間の活力を活かした魅力的な公園にしていくことで公園利用者の増加を図った。 ・需用費（光熱水費等）　3,298千円 ・役務費（手数料）　1千円 ・委託料（草刈伐採等委託料等）　17,449千円 ※草刈伐採等委託料　A=19,440m2　4,267千円 機器保守管理委託料　山川池噴水点検　330千円 清掃管理委託料　ゴミ・剪定くず処理　1,780千円 虫等駆除委託料　町内一円植栽病害虫防除等　5,687千円 施設等維持管理業務委託料　都市公園遊具点検　385千円 施設管理運営委託料　ふれあいの森公園指定管理委託料　5,000千円 ・使用料及び賃借料（土地借料）　715千円 ※国鉾公園、汐入公園 ・工事請負費（工作物整備事業費、維持補修事業費）　16,666千円 ※ふれあいの森公園整備　ｷｬﾝﾌﾟｻｲﾄ3区画　13,728千円 ふれあいの森公園遊歩道修繕工事 他　2,465千円 中山南子ども広場手洗い場修繕工事　473千円 ・原材料費　6千円 ・負担金補助及び交付金（公園維持管理交付金）　5,158千円 ※公園管理交付金　6団体		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	44,201	6,000	0	5,400	4,061	28,740
当初	43,133	6,000	0	5,400	4,061	27,672
補正	1,068	0	0	0	0	1,068
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	43,293	6,000	0	5,100	4,069	28,124

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	町営住宅運営事業		
目 的 及 び 概 要	町営住宅噂島団地の入退去、収入認定、収納・滞納等入居者に関する管理及び建物等に関する管理を適正に行い、住宅困窮者へ良好な住環境を提供した。 ・需用費（修繕料等）　352千円 ・役務費（火災保険）　213千円 ・委託料（ｼｽﾃﾑ保守、清掃・草刈り）　2,394千円 ※清掃管理委託料　町営住宅ﾊｳｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　3室　160千円 消防設備等保守点検委託料　330千円 草刈伐採等委託料　A=11,920m2　1,904千円 ・使用料及び賃借料（ライセンス使用料）　1,677千円 ※町営住宅管理システム利用料 ・工事請負費（維持補修事業費）　638千円 ※町営住宅噂島団地内装修繕工事　1室 ・負担金補助及び交付金　13千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	6,076	0	0	0	5,685	391
当初	5,339	0	0	0	5,339	0
補正	737	0	0	0	346	391
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,287	0	0	0	5,287	0

（単位：千円）

款	土木費	主　管　課	建設農林課
総合計画（施策体系）	潤いと活力が暮らしを彩るくつろぎのまち	良好な定住環境の形成	
事　業　名　称	町営住宅長寿命化計画策定事業		
目 的 及 び 概 要	町営住宅の建て替え事業が完了したことにより、現在の住宅の長寿命化計画を立てる必要があることから、町営住宅長寿命化計画の策定を行った。 ・委託料（計画策定委託料）　2,200千円 ※町営住宅噂島団地長寿命化計画改定業務		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,200	1,100	0	0	1,100	0
当初	2,500	1,250	0	0	1,250	0
補正	△ 300	△ 150	0	0	△ 150	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	2,200	1,100	0	0	1,100	0

（単位：千円）

款	消防費	主　管　課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事　業　名　称	消防業務委託事業		
目 的 及 び 概 要	倉敷市に消防事務を委託していることから、普通交付税で算定される消防費の基準財政需要額の78％を消防事務委託料として倉敷市に支払った。 ・消防事務委託料　190,989千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	190,990	0	0	0	0	190,990
当初	170,647	0	0	0	0	170,647
補正	20,343	0	0	0	0	20,343
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	190,989	0	0	0	0	190,989

（単位：千円）

款	消防費	主　管　課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事　業　名　称	消防施設整備事業		
目 的 及 び 概 要	消防力向上を目的として、防火水槽の修繕、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、消防団用発電機、消火栓格納箱、消防ホースの整備を実施した。 また、通行の阻害及び交通事故による漏水の解消を目的として、５箇所の消火栓工事を行った。 ・需用費　297千円 ・役務費　156千円 ・備品購入費　1,019千円 ・負担金補助及び交付金　3,372千円 消火栓等工事負担金　3,372千円 令和４年度への繰越額 ・負担金補助及び交付金　681千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	6,337	0	1,100	0	0	5,237
当初	7,018	0	1,100	0	0	5,918
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 681	0	0	0	0	△ 681
決算額	4,844	0	1,019	0	0	3,825

（単位：千円）

款	消防費	主 管 課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事 業 名 称	消防団県操法訓練大会出場事業		
目 的 及 び 概 要	新型コロナウイルスの感染状況等や全国大会が中止となったことから、岡山県消防操法訓練大会は中止となった。		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	0	0	0	0	0	0
当初	735	0	0	0	0	735
補正	△ 735	0	0	0	0	△ 735
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0	0

（単位：千円）

款	消防費	主 管 課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事 業 名 称	防災体制整備事業		
目 的 及 び 概 要	災害時備蓄品の整備、防災行政無線の運用維持保守を実施した。 また、防災体制配備時の職員手当を支出した。大雨等の注意報、警報が発令された際、災害に備え職員配備をした件数は12回であった。 ・職員手当等 2,932千円 ・役務費 41千円 ・使用料及び賃借料 1,272千円 ・負担金補助及び交付金 1,660千円 研修費 22千円 県防災行政無線負担金 364千円 防火防災訓練補償共済負担金 12千円 県消防防災ヘリコプタ負担金 1,239千円 防災行政無線電波利用負担金 23千円 ・需用費 1,425千円 ・委託料 2,267千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	13,760	0	0	0	0	13,760
当初	11,476	0	0	0	0	11,476
補正	△ 300	0	0	0	0	△ 300
繰越・流用	2,584	0	0	0	0	2,584
決算額	9,597	0	0	0	0	9,597

（単位：千円）

款	消防費	主 管 課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事 業 名 称	防災マニュアル及び防災マップ作成事業		
目 的 及 び 概 要	【繰越事業】防災マニュアル及び防災マップを令和3年4月現在の法令等に基づき改定し、町内全戸に配布をした。 ・委託料　2,860千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,860	0	0	0	0	2,860
当初	0	0	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	2,860	0	0	0	0	2,860
決算額	2,860	0	0	0	0	2,860

（単位：千円）

款	消防費	主 管 課	総務課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	災害への備えの充実	
事 業 名 称	自主防災組織育成事業		
目 的 及 び 概 要	地域と行政が一体となった防災体制を整備するため、自助・共助・公助の原則のもと自主防災組織の活性化を促進し、組織間の連絡体制の充実を図るため補助金交付を行った。 また、防災士資格の取得に対し、自主防災組織に補助（上限62,000円）を行った。 ・負担金補助及び交付金　268千円 自主防災組織補助金（3団体）　116千円 自主防災組織連絡協議会補助金　90千円 防災士資格取得補助金（1名）　62千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	350	0	50	0	0	300
当初	650	0	275	0	0	375
補正	△ 300	0	△ 225	0	0	△ 75
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	268	0	50	0	0	218

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	一貫教育事業		
目 的 及 び 概 要	一貫教育の推進を行うために、ESD・非認知能力等の教員研修を実施し、小学５・６年生には５回、中学２年生には２回のオンライン英会話を行うなど、確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を備えた、幼児・児童・生徒を育成を行った。 ・報酬　240千円　・報償費　317千円 ・需用費　138千円　・委託料　358千円 ・使用料及び賃借料　1,533千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,777	0	0	0	0	2,777
当初	2,723	0	0	0	0	2,723
補正	150	0	0	0	0	150
繰越・流用	△ 96	0	0	0	0	△ 96
決算額	2,586	0	0	0	0	2,586

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	はやしま学推進事業		
目 的 及 び 概 要	早島町学校教育ビジョンに基づき、教育支援コーディネーターと大学生ボランティアで、はやしま学を支援する体制を構築した。 英語検定の検定料を補助することで、本町の求める「中学卒業までに英検３級以上、できれば準２級・２級以上を取得する」という教育目標の達成を図り、児童生徒の英語力の向上に努めた。令和２年度の応援制度利用者は８４名で、中学校３年生までの英検３級以上の合格者は６２名、令和３年度の応援制度利用者は９２名で、中学校３年生までの英検３級以上の合格者は７８名となり、増加している。 ・報酬　1,860千円　・職員手当等　356千円 ・共済費　379千円　・報償費　102千円 ・需用費　161千円　・負担金補助及び交付金　473千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	3,475	0	0	0	1,347	2,128
当初	3,230	0	0	0	1,347	1,883
補正	204	0	0	0	0	204
繰越・流用	41	0	0	0	0	41
決算額	3,331	0	0	0	1,452	1,879

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	放課後学習サポート事業		
目 的 及 び 概 要	小学１年生と中学１～３年生は水曜日、小学２・３年生は金曜日の放課後に、国語、算数・数学、英語の補充学習や発展学習を行い、学力向上を図った。 参加者数は、小学校１年生は年１６回で延べ７８１人（４８．８人/回）、小学校２・３年生は年２７回で延べ１２９４人（４７．９人/回）、中学生は年１４回で４０人（２．９人/回）となった。 ・報償費　314千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	673	0	673	0	0	0
当初	673	0	673	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	314	0	314	0	0	0

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	不登校対策事業		
目 的 及 び 概 要	早島ふれあい教室を開設し、週５日の支援員の配置を行うことで、不登校の児童・生徒の居場所づくりとして、人間関係づくりや、学習支援を行った。小学生３人、中学生６人が利用し、２０４日延べ利用人数５２１人となった。 ・報酬　2,517千円　・職員手当等　340千円 ・共済費　11千円　・旅費　228千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	3,186	0	1,410	0	0	1,776
当初	3,131	0	1,410	0	0	1,721
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	55	0	0	0	0	55
決算額	3,096	0	1,395	0	0	1,701

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	ＩＣＴ教育推進事業		
目 的 及 び 概 要	児童生徒の主体的な学びや学力向上に向けてＩＣＴ活用を推進するために、情報教育支援員を配置するとともに、タブレット端末の追加や校務用パソコンの更新などの情報機器の整備を行った。 ・報酬　1,281千円　・職員手当　274千円 ・共済費　4千円　・旅費　45千円 ・需用費　2,711千円　・委託料　457千円 ・使用料及び賃借料　9,678千円　・備品購入費　654千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	15,962	0	0	0	0	15,962
当初	15,962	0	0	0	0	15,962
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	15,104	0	0	0	0	15,104

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	GIGAスクール構想事業		
目 的 及 び 概 要	児童生徒全員にタブレット端末が貸与され、授業等にICT機器を積極的に活用するにあたり、機器管理や環境整備を行うためにGIGAスクールサポーターを5月から3月まで配置し、より効果的にICT機器を活用できるような支援を行った。また、デジタル教材等の活用促進を図るため教室テレビの大型化を図った。（小学校10台、中学校4台） ・委託料　1,570千円 ・備品購入費　2,526千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,580	575	0	0	0	4,005
当初	1,570	575	0	0	0	995
補正	3,010	0	0	0	0	3,010
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,096	784	0	0	0	3,312

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	学校教育課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	起業体験推進事業		
目 的 及 び 概 要	キャリア教育の一環として、中学２年生が自ら企画・立案する起業体験を通して、主体的に他者と協働しながら新しい価値感や創造性を育み、地域への愛着感や自己肯定感等を高めた。 【開発商品】 ・はやしまパニーニ　・桜のフルーツサンド　・マスキングテープ ・報償費　58千円 ・負担金補助及び交付金　100千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	187	0	0	0	0	187
当初	187	0	0	0	0	187
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	158	0	0	0	0	158

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	小学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	学力向上事業		
目 的 及 び 概 要	学力向上や授業改善を推進するために、専科による教科担任制を引き続き行うなど、町費非常勤講師（音楽、3,4年図工・書写、1,2年図工・書写、1,2年英語の計４名）を配置し教育体制を整えた。 ・報酬　2,849千円 ・共済費　9千円 ・旅費　92千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,011	0	0	0	0	4,011
当初	4,011	0	0	0	0	4,011
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	2,950	0	0	0	0	2,950

（単位：千円）

款		教育費		主 管 課	小学校	
総合計画（施策体系）		地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち		学校教育の充実		
事 業 名 称		１年生グッドスタート事業				
目 的 及 び 概 要		入学した小学１年生の生活習慣の確立や基礎学力の向上、小１プロブレムの解消等のため、県の補助事業（4月から10月分）を活用して、町単独分（11月から12月分）も併せ、教育支援員を雇用し教育の充実を図った。 ・報酬 3,400千円 ・職員手当等 516千円 ・共済費 49千円 ・旅費 124千円				
最終予算額		財 源 内 訳				
		国庫支出金	県 支 出 金	地 方 債	その他特財	一 般 財 源
	4,452	0	2,428	0	0	2,024
当初	4,452	0	2,428	0	0	2,024
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,089	0	2,398	0	0	1,691

（単位：千円）

款		教育費		主 管 課	小学校	
総合計画（施策体系）		地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち		学校教育の充実		
事 業 名 称		小学校教具等充実事業				
目 的 及 び 概 要		授業で必要な教材・指導書等を整備し、老朽化した児童机・椅子を更新するなど、より豊かな授業づくりができるよう環境整備を行った。また、感染症対策品としての消耗品の購入やすべり台・のぼり棒の修繕を行い、児童が安全・安心に学習できるように環境を整備した。 ・需用費 2,817千円 ・工事請負費 1,793千円 ・備品購入費 915千円				
最終予算額		財 源 内 訳				
		国庫支出金	県 支 出 金	地 方 債	その他特財	一 般 財 源
	5,602	0	0	0	0	5,602
当初	5,602	0	0	0	0	5,602
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,525	0	0	0	0	5,525

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	小学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	小学校施設整備事業		
目 的 及 び 概 要	早島小学校２舎棟について、外壁仕上げ材（コンクリート、モルタル等）等非構造部材の剥落・落下防止等の耐震改修工事を行うことで、発災時における児童等のための応急避難場所としての必要な機能が発揮できるよう、防災機能を強化するとともに、児童等の安全を確保することにより、教育環境の改善を図った。 ・工事請負費　50,930千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	66,100	22,000	0	44,000	0	100
当初	0	0	0		0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	66,100	22,000	0	44,000	0	100
決算額	50,930	17,195	0	33,000	0	735

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	小学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	小学校給食器具等整備事業		
目 的 及 び 概 要	食器や立体炊飯器、デジタル台秤等の調理器具、設備消耗品の更新や購入により、児童に豊かな献立で安全な給食の提供を図り、食育を推進した。 ・需用費　1,062千円 ・備品購入費　957千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,059	0	0	0	0	2,059
当初	2,062	0	0	0	0	2,062
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 3	0	0	0	0	△ 3
決算額	2,019	0	0	0	0	2,019

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	小学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	小学校語学向上教育事業		
目 的 及 び 概 要	外国人英語指導助手を雇用し、英語教材づくりや英語授業のサポートを行い、児童が他国の文化や英語に慣れ親しむことでコミュニケーション能力の基礎を培った。 ・報酬　3,519千円 ・共済費　530千円 ・旅費　0千円 ・需用費　99千円 ・使用料及び賃借料　551千円 ・負担金及び交付金　114千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,135	0	0	0	298	4,837
当初	5,135	0	0	0	298	4,837
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,813	0	0	0	300	4,513

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	中学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	中学校部活動指導員設置事業		
目 的 及 び 概 要	部活動指導員をすべての部活動に配置することにより、中学校における部活動指導体制を充実させ、教員の負担軽減を行い働き方改革を推進した。また、国が令和５年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を目指すため、県内２校の拠点校として中学校での実践研究を行った。 ・報酬　4,268千円 ・共済費　14千円 ・旅費　285千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,973	1,020	672	0	0	4,281
当初	5,973	1,020	672	0	0	4,281
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,567	917	646	0	0	3,004

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	中学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	中学校教具等充実事業		
目 的 及 び 概 要	学習指導要領改訂に伴い指導書等を購入するとともに、授業で必要な楽器や体育用品、動画配信に必要な情報機器などを整備し、教員の授業改善を図り、より豊かな授業づくりができるような学習環境の充実を図った。 ・需用費 3,786千円 ・役務費 44千円 ・備品購入費 3,230千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	7,198	0	0	0	0	7,198
当初	4,847	0	0	0	0	4,847
補正	1,500	0	0	0	0	1,500
繰越・流用	851	0	0	0	0	851
決算額	7,060	0	0	0	0	7,060

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	中学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	中学校施設整備事業		
目 的 及 び 概 要	南棟の非構造部材の落下防止工事等生徒の安全を確保する上で必要な工事の設計、武道場ウッドデッキ改修工事及び窓サッシ対策工事等学校施設の維持補修工事を行った。 ・委託料 1,650千円 ・工事請負費 1,254千円 令和４年度への繰越額 ・南教室棟防災機能強化対策工事（工事請負費） 40,000千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,954	0	0	0	0	2,954
当初	3,600	0	0	0	0	3,600
補正	40,000	13,333	0	26,000	0	667
繰越・流用	△ 40,646	△ 13,333	0	△ 26,000	0	△ 1,313
決算額	2,904	0	0	0	0	2,904

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	中学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	中学校語学向上教育事業		
目 的 及 び 概 要	外国人英語指導助手を雇用することで、他国の文化を知り、英語での積極的なコミュニケーション能力の向上を図った。 ・報酬 3,600千円 ・共済費 547千円 ・旅費 0千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,255	0	0	0	0	4,255
当初	4,255	0	0	0	0	4,255
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,147	0	0	0	0	4,147

（単位：千円）

款	教育費	主 管 課	中学校
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事 業 名 称	中学校給食器具等整備事業		
目 的 及 び 概 要	食器やフライヤーなどの調理器具、給食管理・栄養計算システムの更新や購入により、生徒に豊かな献立で安全な給食の提供を図り、食育を推進した。 ・需用費 1,030千円 ・備品購入費 1,210千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,243	0	0	0	0	2,243
当初	2,123	0	0	0	0	2,123
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	120	0	0	0	0	120
決算額	2,240	0	0	0	0	2,240

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	幼稚園
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	学校教育の充実	
事　業　名　称	幼稚園給食提供事業		
目 的 及 び 概 要	子どもの健やかな成長に向けて、食育の充実を図るため給食を提供し、園児の食への興味・関心を高め、楽しい雰囲気の中で食事のマナーを身に付けるなど、食の大切さや感謝の気持ちを培った。 【給食提供】 ・対象4・5歳児　・実施日数139日/年 ・委託料　5,496千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	6,151	0	0	0	2,706	3,445
当初	7,351	0	0	0	2,706	4,645
補正	△ 1,200	0	0	0	0	△ 1,200
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,496	0	0	0	2,586	2,910

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	幼稚園
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	子育て支援の充実	
事　業　名　称	幼稚園預かり保育事業		
目 的 及 び 概 要	保護者への子育て支援の一環として保育前後の一定時間の預かり保育を行った。 令和3年度預かり保育登録者数53人、支援員3名 ・報酬　3,110千円 ・職員手当等　595千円 ・共済費　631千円 ・旅費　24千円 ・需用費　54千円 ・委託料　722千円 ・償還金利子及び割引料費　751千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	6,402	562	562	0	3,732	1,546
当初	5,501	562	562	0	3,732	645
補正	901	0	0	0	0	901
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,887	240	240	0	3,283	2,124

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	地域資源の保全・活用	
事　業　名　称	歴史的遺産保護管理事業		
目 的 及 び 概 要	早島中学校の歴史副読本として使用している早島の歴史を分かりやすくまとめた「早島歴史紀行」の増刷を行った。また、令和２年３月に町指定重要文化財に指定された鶴崎神社本殿について、解説看板を作成・設置し、その歴史・文化的意義を分かりやすく伝えるようにした。 ・需用費　693千円（副読本印刷製本費1000冊） ・委託料　330千円（鶴崎神社本殿看板製作・設置費用）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,056	0	0	0	0	1,056
当初	1,056	0	0	0	0	1,056
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,023	0	0	0	0	1,023

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	社会教育の充実	
事　業　名　称	はやしま学推進事業		
目 的 及 び 概 要	早島町学校教育ビジョンに基づき、地域住民参加のもと、地域、学校、家庭が連携して豊かな子どもの育成を支え、地域力の向上を図るため、おかやま子ども応援事業補助金を活用し、「放課後子ども教室（199日　のべ5402名）」「家庭教育支援」「土曜体験学習支援（19回　966名）」「学校支援地域本部（はやしま学協働本部）」「まなびの舎講座（15講座　のべ184名）」事業を実施した。 ・報償費　3,646千円 ・需用費　333千円 ・役務費　129千円 ・その他　38千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,854	0	1,356	0	84	3,414
当初	4,769	0	1,356	0	84	3,329
補正	85	0	0	0	0	85
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,146	0	1,161	0	33	2,952

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	社会教育の充実	
事　業　名　称	コミュニティ施設整備事業		
目的及び概要	西コミュニティセンターの老朽化した畳の張替えを行い、快適な生涯学習の環境を整えた。 ・需要費　898千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	899	0	0	0	0	899
当初	864	0	0	0	0	864
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	35	0	0	0	0	35
決算額	898	0	0	0	0	898

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	地域資源の保全・活用	
事　業　名　称	民俗資料館整備事業		
目的及び概要	戸川家記念館の２階に、民具等を展示するスペースを整備し、当館の展示内容の充実を図った。 ・需要費　750千円（壁面・ブロック塀修繕、ラック購入） ・工事請負費　15,343千円（解体撤去ほか） ・備品購入費　358千円（エアコン）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	17,167	7,661	0	0	0	9,506
当初	1,698	0	0	0	0	1,698
補正	15,469	7,661	0	0	0	7,808
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	16,451	15,978	0	0	0	473

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	社会教育の充実	
事　業　名　称	図書館運営事業		
目 的 及 び 概 要	町の情報拠点として、町民および高梁川流域連盟・岡山連携中枢都市圏加盟市町の住民に対し的確に対応できるよう、さらなる資料及びサービスの充実、館内整備を行った。また、システム・資料の相互利用・研修などを通じて、小・中学校の図書館や教員との連携を深め、学習支援を充実させるとともに、児童・生徒に良い読書環境を整え、利用の増加を目指した。 ・報酬　8,533千円　・職員手当等　1,773千円 ・共済費　1,602千円　・需用費　1,694千円 ・図書購入費　5,854千円　・その他　1,385千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	21,419	0	0	0	7	21,412
当初	21,419	0	0	0	7	21,412
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	20,841	0	0	0	0	20,841

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	町民総合会館
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	文化・芸術の振興	
事　業　名　称	町民総合会館運営事業		
目 的 及 び 概 要	地域文化振興の拠点として、町民総合会館の施設・設備などの管理運営を行った。また、芸術文化の資質向上を目的とし、年間を通じて「ピアノリレーコンサート」（のべ478名内出演者213名）・「早島ふるさと音楽祭」（228名定員250名）・「ウイークエンドコンサート」（全7回180名）などの自主事業を開催した。 ・報酬　13,772千円　・職員手当等　2,615千円 ・共済費　1,452千円　・報償費　1,317千円 ・旅費　187千円　・需用費　16,592千円 ・役務費　830千円　・委託料　11,090千円 ・使用料及び賃借料　12,804千円 ・負担金補助及び交付金　33千円 ・その他　1,155千円（ぞうさん広場遊具修繕）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	66,553	0	0	0	19,249	47,304
当初	66,444	0	0	0	17,915	48,529
補正	143	0	0	0	1,334	△ 1,191
繰越・流用	△ 34	0	0	0	0	△ 34
決算額	61,846	0	0	0	14,011	47,835

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	スポーツ・レクリエーションの振興	
事　業　名　称	生涯スポーツ推進事業		
目 的 及 び 概 要	スポーツ少年団（8団体）の活動、花ござピンポン世界大会（52組104名参加）・ボルダリングわくわく体験会など生涯にわたりスポーツに親しむ環境、機会を提供し、町民の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニティの形成、生きがいづくりを推進する。夏まつり、マラソン・駅伝大会、町民運動会はコロナ禍により開催できなかった。 ・スポーツ少年団補助金　1,061千円 ・その他　1,105千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	2,886	0	0	0	0	2,886
当初	7,526	0	0	0	2,060	5,466
補正	△ 4,640	0	0	0	△ 2,060	△ 2,580
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	2,166	0	12	0	0	2,154

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	スポーツ・レクリエーションの振興	
事　業　名　称	総合型地域スポーツクラブ運営事業		
目 的 及 び 概 要	地域の大人と子どもがスポーツを通してつながり育ちあう「生涯スポーツの町・早島」の実現を目指した総合型地域スポーツクラブで、ボルダリングやスラックライン、花ござピンポン、グランドゴルフ等を、地域の指導者を中心に、募集定員の50名の子どもと大人が一緒に楽しみながら運動できる環境づくりに取り組んだ。 ・報償費　77千円 ・需用費　109千円 ・役務費　73千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	620	0	0	0	50	570
当初	620	0	0	0	50	570
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	259	0	0	0	50	209

（単位：千円）

款	教育費	主　管　課	生涯学習課
総合計画（施策体系）	地域とともに学び育む次代を担う人づくりのまち	スポーツ・レクリエーションの振興	
事　業　名　称	体育施設整備事業		
目 的 及 び 概 要	大人から子どもまでバレーボールを安全に楽しむことができるように、老朽化したバレーボールの支柱を軽量なカーボン製の支柱に買い替えた。 ・備品購入費　　332千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	406	0	0	0	0	406
当初	406	0	0	0	0	406
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	332	0	0	0	0	332

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険医療費適正化特別対策事業		
目 的 及 び 概 要	医療機関等から送付された診療報酬請求書又は調剤報酬請求書に記載されている事項について、その請求点数が算定基準等に照らし誤りがないかなどを審査・点検し、医療費の適正化を図った。 ・報酬　2,852千円 ・職員手当等　557千円 ・共済費　565千円 ・旅費　50千円 ・需用費　62千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,309	0	2,000	0	0	2,309
当初	4,309	0	2,000	0	0	2,309
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,086	0	2,000	0	0	2,086

（単位：千円）

款	総務費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険税収納率向上対策事業		
目 的 及 び 概 要	納税勧奨や納税相談を実施し、収納率の向上に努めた。税整理組合、滞納整理機構と連携して滞納処分を行った。また、職員研修に参加し、知識・能力の向上を図った。 ・報酬　1,197千円 ・職員手当等　283千円 ・共済費　217千円 ・旅費　25千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,821	0	1,435	0	0	386
当初	2,122	0	1,780	0	0	342
補正	△ 301	0	△ 345	0	0	44
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	1,722	0	1,435	0	0	287

（単位：千円）

款	保健事業費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険ジェネリック医薬品啓発事業		
目的及び概要	被保険者(患者)負担の軽減や国民健康保険財政の健全化に資するために、後発医薬品(ジェネリック医薬品)差額通知等を被保険者に送付し後発医薬品の普及促進を行った。 ・役務費　14千円 ・委託料　15千円 ＜差額通知＞　件数　247通（6、10、2月） ＜ジェネリック医薬品普及率（医薬品数ベース）＞R4.3月 69.22%		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	57	0	0	0	0	57
当初	57	0	0	0	0	57
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	29	0	15	0	0	14

（単位：千円）

款	保健事業費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険ヘルスアップ事業		
目的及び概要	国民健康保険被保険者の健康の保持・増進、生活習慣病予防、生活の質の向上等を目的に特定健康診査の受診が見受けられない人に対し受診勧奨、健診結果で好ましくない数値が出ても医療機関での受診が見受けられない人に対し受療勧奨、糖尿病性腎症重症化予防対策、重複服薬指導、早期介入保健指導等を行った。 ・報酬　1,654千円　・職員手当等　257千円 ・共済費　235千円　・旅費　56千円 ・需用費　357千円　・役務費　203千円 ・委託料　3,879千円 レセプト、健診結果等データ化　1,980千円 重症化予防事業（3名）　1,303千円 服薬通知事業（95名）　465千円 ヤング健診事業（25名）　131千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	7,311	0	7,311	0	0	0
当初	8,349	0	8,349	0	0	0
補正	△ 1,038	0	△ 1,038	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	6,641	0	6,641	0	0	0

（単位：千円）

款	保健事業費	主　管　課	町民課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	地域の保健・医療・福祉の推進	
事　業　名　称	国民健康保険特定健康診査等実施事業		
目 的 及 び 概 要	国民健康保険被保険者の健康維持や生活習慣病予防のため特定健康診査を行った。9月の集団健診が緊急事態宣言の発令に伴い中止となったため、11月と12月に集団健診を行った。 また、被保険者本人からの健診結果情報提供に加え、特定健診未受診者の同意を得て、通院する医療機関から特定健診に相当する検査データの情報を提供いただく事業を新たに実施した。 ・報酬　82千円　・旅費　2千円 ・需用費　253千円　・役務費　333千円 ・委託料（特定健診委託料）　5,416千円 ・使用料及び賃借料　33千円 ・負担金補助及び交付金　265千円（人間ドック補助49件） ＜特定健診受診率＞ 受診者数645人　受診率（実績値）35.3% （前年度：受診者数674人　受診率38.1%） ＜特定保健指導実施率＞ 実施者数17人　実施率32.1% （前年度：実施者数21人　実施率28.4%）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	9,245	0	3,471	0	0	5,774
当初	9,245	0	3,471	0	0	5,774
補正		0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	6,384	0	3,478	0	0	2,906

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	介護予防・生活支援サービス事業		
目的及び概要	高齢者が住み慣れた地域で、多様な生活支援を受けながら人とつながり、生き生きと暮らしていくことができる地域づくりを行うことを目的に、栄養改善や見守りを目的とした配食サービス、訪問・通所介護サービス、外出支援等の事業を実施した。 ・報酬　167千円　・報償費　50千円 ・旅費　2千円　・需用費　69千円 ・役務費　56千円　・委託料　3,497千円 ・負担金補助及び交付金　18,318千円 （主な利用者数等） 配食利用者：67人、配食総数：10,178食 訪問型サービス利用者：442人/延べ 通所型サービス利用者：88人/延べ ケアプラン作成（一部委託）：1,335件		

最終予算額		予算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	25,232	9,918	3,154	0	12,160	0
当初	25,232	9,918	3,154	0	12,160	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	22,159	8,710	2,770	0	10,679	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	介護予防普及啓発事業		
目的及び概要	介護予防に関する知識の啓発のため、介護予防についての講座や教室を開催し、介護予防への意識を高めた。また、パンフレット等を有効に活用し基本的な知識の普及を図った。 ・報酬　104千円 ・報償費　191千円 ・旅費　2千円 ・需用費　74千円 ・役務費　12千円 （主な実施教室） フレイル予防教室等：6回　参加82人/延べ 転倒予防教室：18回　参加96人/延べ 体操教室：7回　参加106人/延べ 出前講座：7回　参加129人/延べ		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	965	223	121	0	621	0
当初	965	223	121	0	621	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	383	89	48	0	246	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	通所付添サポート事業		
目的及び概要	高齢者が要介護状態となることを予防するため、ころばん塾等の介護予防を目的とした通いの場に自力で参加できない高齢者に対し、付き添いや送迎を行う有償ボランティア活動の事業「チームころばん隊」にかかる研修費や活動に対して補助金を支給した。 ・需用費　61千円 ・役務費　159千円 ・使用料及び賃借料　324千円 ・負担金補助及び交付金　255千円 ・報償費　32千円 （活動実績） 活動箇所：5カ所　利用者数：13人　活動回数：127回 活動登録者：19名		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	1,358	309	169	0	880	0
当初	1,358	309	169	0	880	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用		0	0	0	0	0
決算額	831	189	103	0	539	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	高齢者のつどい事業		
目的及び概要	週１回以上、体力向上を目的とした住民主体のつどいの場等への活動助成金を交付し、地域での交流や介護予防活動の継続を支援した。 ・負担金補助及び交付金　761千円 （交付団体：28団体）		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	920	0	0	0	0	920
当初	920	0	0	0	0	920
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	761	0	0	0	0	761

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	権利擁護事業		
目的及び概要	高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活ができるよう専門的・継続的な視点から、虐待予防、成年後見制度利用支援等高齢者の権利擁護のために必要な支援を行った。 また、本年度より「早島町権利擁護・成年後見サポートセンター」として、障がい者も含めて支援を行うための体制を障がい者福祉係と共に整えた。 ・需用費　25千円 ・役務費　13千円 ・委託料　121千円 （主な事業） 成年後見無料相談会：5回実施　相談者11人 アドバイザー会議：5回実施		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	191	72	36	0	80	3
当初	188	72	36	0	80	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	3	0	0	0	0	3
決算額	159	61	30	0	68	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	在宅医療・介護連携推進事業		
目的及び概要	介護関係者との連携研修は実施できなかったが、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域住民への啓発を行った。 ・需用費　34千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	176	68	34	0	74	0
当初	176	68	34	0	74	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	34	13	7	0	14	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	生活支援体制整備事業		
目的及び概要	地域住民に身近な存在となる生活支援コーディネーター２名を配置して、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、地域ケア会議や総合相談等で抽出された地域課題を分析して、地域資源やサービスを検討し、支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進に取り組んだ。 ・報酬　5,805千円　・職員手当等　1,219千円 ・共済費　1,153千円　・旅費　50千円 ・需用費　2千円　・役務費　3千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	8,441	3,250	1,625	0	3,566	0
当初	8,441	3,250	1,625	0	3,566	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	8,232	3,169	1,585	0	3,478	0

（単位：千円）

款	地域支援事業費	主　管　課	健康福祉課
総合計画（施策体系）	心豊かにいきいきと暮らせるやすらぎのまち	高齢者福祉の充実	
事　業　名　称	認知症総合支援事業		
目的及び概要	認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けられる様に、認知症地域支援推進員を配置し、啓発活動、認知症の方やその家族への支援を行った。また、認知症初期集中支援チームと共に、認知症の人等に早期に関わり支援を実施した。 ・報酬　2,899千円　・職員手当等　609千円 ・共済費　542千円　・報償費　28千円 ・旅費　24千円　・需用費　94千円 ・役務費　23千円　・委託料　334千円 （主な実施事業） 認知症予防教室：6回　参加者45人/延べ 認知症サポーター養成講座：4回　受講者281人/延べ 認知症初期集中支援：対象者2人		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,381	2,072	1,036	0	2,273	0
当初	5,381	2,072	1,036	0	2,273	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	4,553	1,753	877	0	1,923	0

（単位：千円）

款	公共下水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	適正な土地利用の展開	
事　業　名　称	町道１号線早島町公共下水道整備事業		
目 的 及 び 概 要	下野地区に物流施設の建設計画があり、町道１号線道路改良事業の進捗に合わせて公共下水道を整備した。 ・工事請負費　30,612千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	30,612	24,500	0	16,700	0	△ 10,588
当初	80,000	40,000	0	36,000	0	4,000
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 49,388	△ 15,500	0	△ 19,300	0	△ 14,588
決算額	30,612	12,500	0	14,500	0	3,612

（単位：千円）

款	公共下水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	下水道管渠施設点検調査事業		
目 的 及 び 概 要	下水道施設を計画的かつ効率的に維持管理していくことを目的に、平成２８年度に早島町ストックマネジメント計画を策定したが、令和３年度で計画期間が終了することから、早島町ストックマネジメント計画の見直しと下水道施設の点検・調査を行った。 ・調査委託料　24,552千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	24,552	12,000	0	0	0	12,552
当初	24,500	12,000	0	0	0	12,500
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	52	0	0	0	0	52
決算額	24,552	12,000	0	0	0	12,552

（単位：千円）

款	公共下水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	適正な土地利用の展開	
事　業　名　称	県道早島大砂線公共下水道敷設事業		
目 的 及 び 概 要	県道早島大砂線道路拡幅に伴い公共下水道の整備を行った。 ・工事請負費　8,170千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	9,123	0	0	8,300	0	823
当初	15,000	0	0	13,500	0	1,500
補正	12,000	0	0	10,800	0	1,200
繰越・流用	△ 17,877	0	0	△ 16,000	0	△ 1,877
決算額	8,170	0	0	0	0	8,170

（単位：千円）

款	公共下水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	内水ハザードマップ作成事業		
目 的 及 び 概 要	都市化の進展や集中豪雨の増加に伴い、雨水排水能力を上回る雨水流出が頻繁に発生し、内水氾濫の危険性が高まってきていることから、内水による浸水被害の最小化を図ることを目的に本業務を行った。 ・委託料　　5,500千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,500	0	0	0	0	5,500
当初	5,500	0	0	0	0	5,500
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	0	0	0	0	0	0
決算額	5,500	0	0	0	0	5,500

（単位：千円）

款	公共下水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	公営企業会計移行事業		
目 的 及 び 概 要	下水道事業の地方公営企業法適用を行うことで、町民の恒久的財産である下水道施設をこれからも適切に維持管理するため、財政情報等を整理し、下水道事業の持続的で安定的な事業運営を図ることを目的に、本業務委託を行った。 ・委託料　4,763千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	4,948	0	0	4,500	0	448
当初	5,000	0	0	4,500	0	500
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 52	0	0	0	0	△ 52
決算額	4,763	0	0	4,200	0	563

（単位：千円）

款	水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	配水設備整備事業		
目 的 及 び 概 要	水道事業は「安全安心な水を安定的に供給する」ことが目的であり、引き続き計画的な水道施設の整備・更新を行った。 ・工事請負費　75,822千円 県道早島吉備線配水管布設　40,446千円 早島大砂線街路工事に伴う配水管改良等　18,648千円 町道1号線配水管布設　6,120千円 その他配水管布設等　10,608千円		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	85,246	0	0	77,100	1,500	6,646
当初	169,800	0	0	122,200	1,500	46,100
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	△ 84,554	0	0	△ 45,100	0	△ 39,454
決算額	75,822	0	0	77,100	0	△ 1,278

（単位：千円）

款	水道事業費	主　管　課	上下水道課
総合計画（施策体系）	都市の機能と人のつながりが安全と安心を支えるまち	都市基盤の整備	
事　業　名　称	コンビニ納付・スマホ決済導入事業		
目 的 及 び 概 要	水道料金及び下水道使用料を納入する方の利便性向上を目的に、コンビニ又はキャッシュレス決済でも納入できるようにシステムの改修を行い、令和3年10月1日から運用を開始した。 ・委託料　5,280千円【令和2年度繰越分】		

最終予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
	5,390	0	0	0	0	5,390
当初	0	0	0	0	0	0
補正	0	0	0	0	0	0
繰越・流用	5,390	0	0	0	0	5,390
決算額	5,280	0	0	0	0	5,280